

---

tekitotekio**サバイバル**

トリウス

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

tekittotekiioサバイバル

### 【Nコード】

N6623Y

### 【作者名】

トリウス

### 【あらすじ】

2011/12/25

tekittotekiioは全盛期になった！  
だが、裏で信が仕込んでいたのだ！

## 始まり

信「ようこそこのデスゲームへ」

tekkitotekio民一同「!？」

零「まさか・・・信・・・！」

信「よし、まず一戦目、これより暗黒の荒らしを召還して19時まで奴らから逃げてもらおう、撃退はokだ」

トリウス「絶対に逃げ切つてやる！」

inamaari「そうだな！絶対に逃げ切ろう！」

信「それでは、また19時だ」

はじめ！

ただいま16時

トリウス「ここまで行くと疲れるな・・・」

inamaari「そうだな・・・」

(ブーン) 暗黒の荒らしが10人召還された

トリウス「うっ・・・囲まれた・・・」

inamaari「どうしよう・・・」

そこに木刀が二つあった

トリウス「ラッキー！」

inamaari「おお、ラッキー！」

木刀を拾って戦った

トリウス「うおおおお！食らえー！」

びゅん！どん！びゅん！どん！

暗黒の荒らしを7人倒した

inamaari「くらえ！」

しゅん！ばきつ！しゅんどん！

暗黒の荒らしを3人倒した

## 一人目のリタイア

17時

雫「信・・・」

れー「そう簡単に落ち込まないで！」

雫「そうだね・・・」

りゅうと「さて・・・どこで隠れようか、できれば隠れやすいところがいいな」

スタっ！暗黒の荒らしが1体きた

りゅうと「え！？暗黒の荒らしがきちゃったよ、ここは俺に任せろ！」

どや、パシッ！

りゅうと「え！？」

暗黒の荒らし「ふふ・・・ぴしっ！」

りゅうと「うわあああああ！」

(ドザン)

りゅうと「雫・・・れー・・・逃げる・・・」

雫「わかった」

れー「わかった、必ず逃げるからね！」

暗黒の荒らし「あはははは！アウトロースラッシュ！」  
りゅうと「ぐわあああああああ！」

(りゅうとGAMEOVER)

れー「りゅうとおおおおおおおお！」

雫「りゅうと・・・」

18時30分

一方innamariとトリウスは

innamari「ゲームが終わるまで後30分・・・」  
ピピピッ

(りゅうとGAMEOVER)

トリウス「りゅうとGAMEOVER・・・ふざけるな！」  
inamari「しかたないこと・・・がんばろう・・・」  
トリウス「そうだな」

## ファーストラウンド終了

18時50分

一方こうとのんは

こう「ふう、暗黒の荒らしなんて来ないじゃないか」

のん「あと10分・・・だね・・・」

こう「それまでがんばろう」

のん「こうは暗黒の荒らしが近くに来てるのを知らなかった

暗黒の荒らし「フフフ・・・」

タカツタカ・・・

こう「!？」

のん「どうしたの？」

こう「何か・・・くる!」

カタン

こうは金属バットを持ち

こう「かかってこい!!」

暗黒の荒らし「よかろう・・・」

こう「どおりやあああ!」

バキッドン!

暗黒の荒らし「ふふ・・・」

暗黒の荒らし「ファイア!」

こう「あちい!この野郎!」

バキ!バキ!ドン!ドン

暗黒の荒らし「フフ・・・楽しかったよ・・・またな・・・」

こう「待ちやがれ!」

ヒュイイイイン

のん「あ!19時だ!」

こう「おっしやあああああ!」

ヒュイイイイイン

19時になった瞬間ライブ会場へ生き残った人全員ワープされた  
信「アウト者は一人だな・・・」

トリウス「ゲームオーバーになった人はどうなるんだ!」

信「ゲームが終わるまで気絶しています。」

トリウス「そうか・・・」

信「次のゲームはバトルロワイアルだ!」

tekitekio民一同「え・・・」

信「ルールは3人になったら終了。」

inamaari「ふざけんなーーーー!」

雫「え・・・」

トリウス「がんばってやる!」

信「次のゲームでゲームオーバーになった人を復活させる」

ヒュイイイイン

りゅうとが復活した

りゅうと「フッカー!」

信「では・・・セカンドゲーム・・・スタート!」

## バトル・ロワイアル

トリウス「のん、勝負だ」

のん「えええ!？」

(トリウスは近くにあつたレーザーガンをのんに向け)

トリウス「それでも食らえ!」

ヒュイイイイイン・・・ピシューン!

のん「ギャーーーーー!」

のんGAMEOVER

若葉「んん!?のんGAMEOVER!?ふざけるなあ!」

inamaari「アハハ!」

ビシャア!!!

テイルス「ギャーーーーー!」

テイルスGAMEOVER

りゅうと「!？」

こう「でいりゃあ!」

ブン!

りゅうと「あらよつとお!」

こう「おい、逃げるな!!」

りゅうと「これでも食らえ!」

バン!カシャキイ!

こう「グハア・・・」

ドサ

こうGAMEOVER

りゅうと「お!バットだ!」

(バットを回収した)

トリウス「三人ともGAMEOVERって・・・」

若葉「ついにトリウスと戦う時がきた・・・」

トリウス「ヌツ!？」



若葉「クラッシュ！」

トリウス「うわぁ・・・止まったぁ・・・」

若葉「デスゾーン！」

トリウス「うわーーーーー！」

トリウスGAME OVER

若葉「よし、倒せた、ん？これはレーザーガン」

レーザーガンを手に入れた

若葉「よし、信のところに帰ろう」

信「ご苦労だ、どうだった？」

若葉「一人倒しました」

信「そうか。」

続く！

## バトルロワイアル パート2（前書き）

### 第4話の続き

## バトルロワイアル パート2

福田「!?!」

雫「よし、倒してやろう」

福田「なら俺のセイバーでお前を倒してやるう!」

雫「無駄だあ!」

福田「サンダー!」

ドゴーン

雫「クッ!」

雫「デスファイア!」

福田「そ・・・そんなあ・・・バカナアアアアアア」

福田GAME OVER

雫「ふう、1人やっつけた」

若葉「コスモか」

コスモ「??」

若葉「俺の指示に従え、tekittotekiの新参だろ?」

コスモ「わ・・・わかりました」

若葉「じゃあここでやられろ」

コスモ「いやあああああああ!」

パン!ドサ

コスモGAME OVER

若葉「フハハハハ!アツハハハハハ!」

りゅうと「よくもおおおおお、福田おおおおお」

雫「君もやられたいんだね、うん」

りゅうと「わめいてんじゃねえええええええ!」

ドゴォーン!

雫「・・・クッ!」

雫「アイス!」

りゅうと「グハ!」

りゆうと「くええええ！」

ドゴン！バーン！

雫「グハアア」

ドサ

雫GAMEOVER

れ「inamari！勝負だ！」

inamari「ok」

れ「くええ！」

シャキンヒュン！

inamari「ほいさつと、次で終わりだからな」

inamari「アルティメットマジック？」

ドーンゴガーーーーン

れGAMEOVER

ピー

終了

若葉「信、2人やりました。」

信「おお、よかったね」

続く

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6623y/>

---

tekitotekioサバイバル

2011年12月1日19時49分発行